

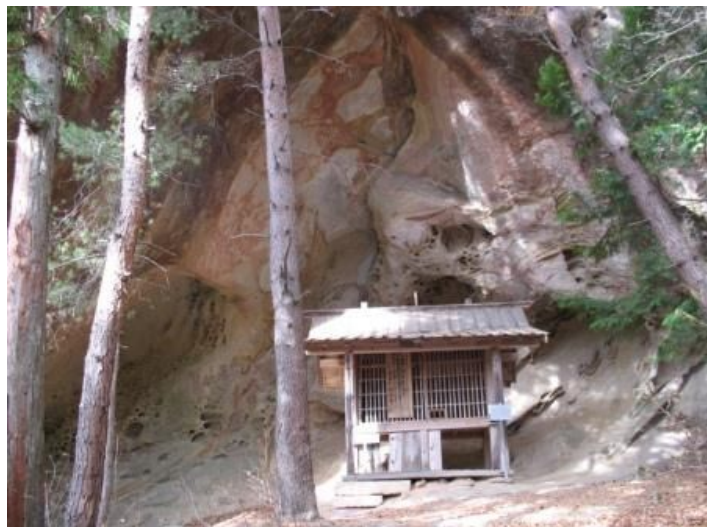
岩殿山 1008 M

11/20 (木) 晴れ N氏と

横尾峠コースで。10:15 横尾峠 P 10:23~ 11:30 山頂 11:45~12:55 奥の院先で折り返し
~13:20 三所権現~13:30 展望の効く場所で昼食 13:55~14:25 山頂 14:30~15:12 P 以下略

この里山も何年も前から予定していた山である。やっと実現した。標高の割りに面白いとの噂のある山だ。JR 明科駅で N 氏と合流し、私の購入したばかりの「新車」(ベンツかせめて、何時はクラウン。にしたかったのだが段々貧乏になり、とうとう軽自動車になってしまった。)で行く事にする。道路狭いようだし、悪路のようなので「腹の高い」それだけが取り得?の車なので。話は変わるが伊部高夫著、章文館発行の長野県日帰りの山(中信、南信版と東信、北信版の2分冊あり)にはだいぶお世話になった。この本の良いのは全てのコースガイドが地図入りで解説されている事と車利用の際の「アクセス」が分かり易く掲載されているからだ。勿論道路状況や駐車場所も。残念なのは、東北信版が絶版になってしまった。その本のコピーを持参しているので、道順は苦労しなかった。峠に着く。登山道と言うより「マツタケ採り」の通路といった方がよいような道である。登山道の両脇は立ち入り禁止のテープが一面に貼ってある。いわゆる「止め山」である。「入山禁止」の看板も沢山ある。時期が終わっていて良かった。所々登山道がわかりづらい。4つある岩殿山の中でも登山者の少ないコースのせいか、道も細く、標識類はない。山頂は「山名標」すら無い。寂しい。わかっていれば作って持って来たのに。

奥ノ院



岩殿山山頂



展望も半分くらいしか無い。木があって。三社権現方面へ行く。此処からは細いが登山道はある。鎖場や少し足場の悪いところもある。一般的なハイキングコースとは言い難い。信仰と修行の山のような。三社権現、学文行者墓地など見て折り返す。聖山や京ヶ倉などが近くに見える。紅葉の落ち葉を踏みしめての今年最後になるであろう山行であった。